

同志社女子大学生活科学 投稿規定

1. 同志社女子大学生活科学会は機関誌「同志社女子大学生活科学」(年1回発行)を、生活科学およびその関連科学に関する研究論文、その他この分野の学術の進歩に役立つ新しい知識、情報を提供する目的で刊行する。
2. 本誌への投稿者は本学会会員に限るが、編集委員会が会員外に寄稿を依頼することがある。なお、投稿料は無料とする。
3. 本誌の内容は総説、原著論文、研究ノート、資料、文献紹介、学会ニュースなどに分類され、和文または英文とする。投稿時、投稿カードに各区分の明記を必要とする。
 - ・総説とは、生活科学分野に関する多くの論文を基に一連の研究成果を要約し、論説したものをいう。
 - ・原著論文とは、他に未発表で、完結した内容をもつものをいう。
 - ・研究ノートとは、十分な成果を得るに至らないが、限定された部分の発見や、新たな実験方法などを含む速報的内容をもつものをいう。
 - ・資料とは、調査、統計、実験などの結果の報告で研究の資料として役立つものをいう。
4. 投稿時、各区分の一編の長さは図表を含めて印刷頁を下記の通りとする。
(原稿は1枚を25字×22行とし、4枚で刷り上り1頁とする。)
総説は10頁以内、原著論文は8頁以内、研究ノートは4頁以内、資料は4頁以内とする。ただし印刷頁を超過した場合、超過分に対して実費を著者の負担とする。
5. 投稿原稿の採否は編集委員会で決定する。編集委員会は原稿中の字句の加除、訂正を著者に求めることがある。
6. 別刷は50部を著者に贈呈する。それ以上の部数を希望する場合、実費を著者の負担とする。
7. 上記以外の事項については編集委員会で決定する。
8. 論文執筆要項と投稿カードの請求先および投稿原稿の送付先は下記の通り。

〒602-0893 京都市上京区今出川通寺町西入玄武町602
同志社女子大学 生活科学部事務室内
生活科学会事務局 (Tel. 075-251-4211)
(Fax. 075-251-4289)

原稿の書き方

1. 総説、原著論文、研究ノート、資料には、表題、著者名、所属および所在地を記載し、表題は内容を具体的に表し、かつ簡潔なものが望ましい。
2. 原著論文、研究ノートの形式はそれぞれが所属する学会の機関誌に準ずる。原稿は原則として横書きとし、最初に要約(英文で150語程度、また英文原稿の場合は300字程度の和文要約)をつける。
3. 論文の内容に関連の深いキーワード(日本語または英語)を5つ以内、要旨の後に列記する。
4. 図および表は独立した用紙に作成し、本文中に挿入箇所を明示する。図のトレースは本会で行うことができるが、明瞭な原図に限る。カラー印刷を希望する場合は実費を著者の負担とする。
5. 単位は原則として国際単位系(SI)を用い、記号で表示するのが望ましい。